

6 農林水産業費

260,606,593円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	464
農政費……………	470
農業施設費……………	477
林業費	
林務費……………	478
水産業費	
水産業費……………	483

農 林 水 産 業

農林水産業費は、農林水産業の振興や、農道・林道をはじめとする農林業施設の維持管理、農業委員会の運営等にかかる経費である。

1 農業委員会の運営

農地法にもとづき、公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めた。また、地域住民との交流活動として、親子農業体験会を実施するとともに、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

2 担い手の支援

認定農業者等に対して、農業経営改善計画等を推進するため農業経営改善計画等実施事業補助金を交付するとともに、東京都の補助事業である都市農業経営力強化事業により施設整備に対する支援を行った。また、認定新規就農者の農業経営の安定を図るため、農業次世代人材投資資金の交付を行った。さらに、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画を作成し、利用権の設定を行うことなどにより、担い手への農地の集約を図った。

3 梅の里再生事業

ウメ輪紋ウイルスのまん延防止を図るため、市要綱にもとづき、春季・秋季のアブラムシ防除、年2回の感染状況調査を実施した。

4 市民への農業啓発

農業祭をはじめ、農産物の即売会等を開催したほか、市民農園の運営を行った。

5 農地の保全

農地の有する多面的機能の維持に努めるために、小規模土地改良事業による調査や水土里保全活動支援事業を実施したほか、農作物被害防止のため有害鳥獣対策事業を実施した。

6 畜産振興

家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の環境衛生向上に対する支援等を行った。

7 原油価格・物価高騰対応農家支援補助金

原油価格・物価高騰による肥料費等の高騰で影響を受けた農家に対し、高騰分の一部を支援した。

8 多摩森林再生推進事業の実施

森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを実施した。

9 森林環境の保全

害虫、鳥獣被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

10 森林経営管理法に基づく意向調査の実施

森林の経営や管理を図ることを目的として設置された、東京都森林経営管理制度協議会と協定し、森林経営管理法に基づく意向調査業務を実施した。

11 森林ボランティア育成講座の開催

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向け、交流協定を締結している杉並区と共同で第13期森林ボランティア育成講座を開催した。

12 内水面漁業の振興

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、ルアーフィッシングスクールに対して補助を実施した。

農 業 費

140,706,171円

○ 農 業 委 員 会 費 (16,353,563円) [農業委員会事務局]

農業委員会経費

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	久保田正寿	団体推薦		8	町田五郎	団体推薦	
2	川鍋新一		9	川口勲			
3	八木克己		10	○小峰敏明			
4	野村貞良		11	森谷宏幸			
5	石川雅章		12	高野公男	自薦		
6	森田泰夫		13	鈴木清	団体推薦		
7	梅田幸次		14	◎加藤仁志			

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	◎加藤仁志	団体推薦		8	新井博士	団体推薦	
2	野村貞良		9	高山庫夫			
3	森田泰夫		10	梅田幸次			
4	八木克己		11	○石川雅章			
5	久保田正寿		12	町田五郎			
6	吉野貞幸		13	鈴木和男			
7	儘田菜つ美	公募		14	榎戸芳		

任期：令和5年7月20日～令和8年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
福島 義則	団体推薦		鈴木 信義	団体推薦	
高山 庫夫			影山 正弘		
新井 博士					

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
天野 智行	団体推薦		松永 優	団体推薦	
宿谷 彰			影山 正弘		
川口 勲					

任期：令和5年7月20日～令和8年7月19日

(3) 専門部会

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	鈴木 清	川鍋 新一	川口 勲
副部会長	高野 公男	石川 雅章	森谷 宏幸
部会員	久保田 正寿 八木 克己 高山 庫夫 新井 博士	野村 貞良 森田 泰夫 福島 義則 鈴木 信義	梅田 幸次 町田 五郎 影山 正弘
人員	6人	6人	5人

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	久保田 正寿	森田 泰夫	町田 五郎
副部会長	八木 克己	野村 貞良	高山 庫夫
部会員	吉野 貞幸 榎戸 芳 天野 智行 川口 勲	儘田 菜つ美 新井 博士 松永 優 影山 正弘	梅田 幸次 鈴木 和男 宿谷 彰
人員	6人	6人	5人

任期：令和5年7月20日～令和8年7月19日

(4) 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	加藤 仁志 鈴木 清(7.19退任) 加藤 仁志 久保田 正寿(7.20就任)
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	小峰 敏明 川口 勲(7.19退任) 石川 雅章 町田 五郎(7.20就任)
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	小峰 敏明 川口 勲(7.19退任) 石川 雅章 町田 五郎(7.20就任)
青梅市食育推進会議	川鍋 新一(7.19退任) 森田 泰夫(7.20就任)
青梅市人・農地プラン検討会委員	加藤 仁志 川口 勲(7.19退任) 加藤 仁志 町田 五郎(7.20就任)

(5) 農業委員会会議開催状況

総会 13回 全員協議会 12回
農政部会 3回 経営部会 1回 土地部会 2回

(6) 付議事項

ア 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件 名	件 数	筆 数	面 積
農地法第3条許可申請 (移転)	23	56	22,049
〃 第3条許可申請 (設定)	2	11	4,165
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	42	205	103,896
〃 第4条許可申請 (転用)	1	2	234
〃 第4条第1項第8号届出 (転用)	1	2	224
〃 第5条許可申請 (転用)	4	16	261.38
〃 第5条第1項第7号届出 (転用)	135	226	66,806
〃 第18条第6項通知 (解約)	3	9	3,554
特定農地貸付けの承認	1	3	785.7
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	9	15	15,218
相続税の納税猶予に関する適格者証明	7	35	16,453
相続税の納税猶予にかかる特例農地等の利用状況確認について	0	0	0
引き続き農業経営を行っている旨の証明	48	201	139,536.83
農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	15	27	18,420
合 計	291	808	391,603

イ その他の事案処理状況

区 分	件 名	結 果
第 1 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 2 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
	都市農地の賃借の円滑化に関する法律第4条1項の規定による事業計画の認定についての決定について	
	青梅市農業振興地域整備計画の変更に対する意見について	

区 分	件 名	結 果
第 3 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第 5 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 6 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	決 定
	都市農地の賃借の円滑化に関する法律第4条1項の規定による事業計画の認定についての決定について	
	青梅市農業振興地域整備計画の変更に対する意見について	
第 7 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	決 定
	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 8 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	決 定
第 9 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
	農地法第5条第1項の規定による許可申請について	
	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	
第 10 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	
第 11 回	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	決 定
	農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条により引き続き効力を有する旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項について	
	特定農地貸付けに関する承認について	
第 12 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
	農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条により引き続き効力を有する旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項	
第 13 回	都市農地の賃借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の認定についての決定について	決 定
	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用集積等促進計画案について	
	農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条により引き続き効力を有する旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項について	

2 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、㎡)

区 分	地 目	件 数	筆 数	面 積
農地法施行令第15条の2 (農耕貸付)	畑	16	11	2,841
農地法施行規則第44条の3 (転用貸付)	〃	1	0	198
未貸付 (開拓財産を含む)	〃	53	47	159,436
合 計		70	58	162,475

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

3 証明件数 (単位：件)

耕 作 証 明	許可書等交付済証明	合 計
14	52	66

4 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品点数	農業委員長賞 受 賞 者
第45回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.5	179	高 名 都 雄 (ヤ マ イ モ)
令和5年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.5	97	橋 本 晃 (柚 子)
第35回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.18	107	大 越 文 男 (キ ャ ベ ッ)
令和5年度成木地区文化祭農産物共進会	11.19	173	中 村 功 (ネ ギ)
令和5年JA西東京霞地区農産物共進会	11.23	265	深 澤 司 (ハ ク サ イ)
令和5年度JA西東京霞地区園芸教室女性部 作品共進会	11.23	265	関 口 美 代 子 (寄 せ 植 え)

5 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。第84号 (令和5年9月発行)、第85号 (令和6年2月発行)

6 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開催日	会議・研修会名等	会場等
4.6	西多摩地方農業委員会連合会総会	瑞穂町役場
5.15	国会議員との意見交換会	衆議院第一議員会館
5.30	令和5年度全国農業委員会会長大会	渋谷公会堂
7.5	農業委員会地区別広域連携会議	瑞穂町役場
9.27	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	瑞穂スカイホール
10.4	農業委員会会長職務代理・部会長研究集会	青梅市役所（WEB開催）
10.26～27	農業委員会会長研究集会	愛知県
11.17	東京都農業会議事業推進協議会	ホテルエミシア東京立川
12.21	農地流動化・利用集積計画現地研究会	青梅市・羽村市

7 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を計画し、田植え、稲刈りを実施

期 日	内 容	講 師	参加者数
6.17	田 植 え	農業委員会経営部会	31人
10.14	稲 刈 り		27人

8 農業委員会デジタル化推進事業補助金

青梅市農業委員会が保有している現行の農地台帳システムの農地情報を農業委員会サポートシステムに移行し、農業委員会サポートシステム上の農地情報をeMAFF地図と連携することで、農地に関する行政手続きのオンライン化等を推進した。

委託名称	契約金額	補助金額	受注者	契約期間
令和5年度農業委員会サポートシステム運用に向けての農地台帳初期データ構築作業委託	1,595千円	1,063千円	株式会社両備システムズ	R6.1.16～ R6.3.29

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓太郎	農業協同組合 の 代 表 者	6.26退任	久 保 田 聡	知 識 経 験 者	
◎ 松 永 重 徳		6.27就任	平 野 直 彦		3.31退任
篠 田 好 則			嶋 田 竜 太 郎		4.1就任
○ 加 藤 仁 志	農 業 委 員		角 田 由 理 子		3.31退任
鈴 木 清		7.19退任	相 原 宏 次		4.1就任
久 保 田 正 寿		7.20就任	古 屋 松 代		
野 村 直	農業関係団体の代表者				
関 塚 貢 司					

任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日 ◎は会長、○は副会長

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 松 永 重 徳	農業協同組合 の 代 表 者		久 保 田 聡	知 識 経 験 者	
篠 田 好 則			嶋 田 竜 太 郎		
○ 加 藤 仁 志	農 業 委 員		相 原 宏 次		
久 保 田 正 寿			古 屋 松 代		
野 村 直	農業関係団体の代表者				
関 塚 貢 司					

任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

日	開催場所	出席者数	内 容
8.23	市役所	7人	(1) 青梅市農業経営基盤強化促進基本構想について
2.27	市役所	8人	(1) 第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について (2) 次期農業振興計画策定のスケジュールについて

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品点数	市長賞受賞者
第45回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.5	179	福島正文 (ネギ)
令和5年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.5	97	青木茂 (ゴボウ)
第35回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.18	107	島田誠 (キウイフルーツ)
令和5年度成木地区文化祭農産物共進会	11.19	173	川口悠 (ダイコン)
令和5年度JA西東京霞地区農産物共進会	11.23	265	土方孝三 (ヤマイモ)
令和5年度JA西東京霞地区園芸教室 女性部作品共進会	11.23	265	新宮玉恵 (寄せ植え)

(2) 農業団体補助金

団体名	補助金額	補助目的	備 考
青梅市農業振興 団体連絡協議会	391千円	農業振興事業の 助成	青梅市畜産振興会 青梅きのこ生産振興会 青梅市茶業振興会 調布柿生産組合 青梅市そさい振興会

(3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利用者数	使用面積	使用区画	使用期間
10団体	57人	900㎡	10区画	R4.4.1~R6.1.31

(4) シイタケ栽培講習会の開催

期 日	内 容	参加者数	講 師
2.24	ほだ木の配布と育成管理指導	55人	青梅きのこ生産振興会

(5) 施設管理委託

委託名称	契約金額	受 注 者	契約期間
花木園施設内花木等 肥培管理業務委託	570千円	小曾木農業者振興会	4.1~3.31

3 農業後継者育成事業経費

団体名	補助金額	補助目的	備 考
西東京農協 青壮年部	-	農業後継者組織 への補助	新型コロナウイルス感染症の影響により活動が縮小し、令和5年度においては補助金の交付を行わなかった。
グリーンプラム	-	女性農業者組織 への補助	同上

4 農作物被害防除経費

農作物被害防除状況

(単位：a)

種 別	防 除 時 期	防除延面積	備 考
水 稲 病 害 虫 防 除	5月～8月	1,560	共同防除
果 樹 〃	5月～8月	100	〃
有 害 鳥 獣 捕 獲	カラス 通年	市 内 全 域	カラス 0羽
	イノシシ 通年		イノシシ 63頭
	ハクビシン 通年		ハクビシン 7頭
	アライグマ 通年		アライグマ 97頭
	アナグマ 通年		アナグマ 19頭
	タヌキ 通年		タヌキ 24頭
	ニホンザル 通年		ニホンザル 0頭
	ツキノワグマ 通年		ツキノワグマ 1頭

5 梅の里再生事業経費

(1) ウメ輪紋ウイルス対策地区再植栽登録状況

(単位：か所、本)

地 区	樹 種	登 録 圃 場 数	登 録 本 数
梅 郷	ウ メ	131	3,234
和 田 町	ウ メ	35	650
柚 木 町	ウ メ	18	210
二 俣 尾	ウ メ	24	215
畑 中	ウ メ	11	101
日 向 和 田	ウ メ	7	67

(2) ウメ輪紋ウイルスまん延防止対策

ウメ輪紋ウイルスまん延防止対策を実施した。

ア 実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1丁目と2・3丁目の一部、二俣尾1～3丁目と4丁目の一部、畑中1・2丁目の一部と3丁目、日向和田全域

イ 実施状況

(ア) アブラムシの防除

春季(2月)および秋季(10月)に実施

(イ) 発生状況調査

区 分	樹 種	感染植物数	園 地 数
第 1 回 調 査 (5 月)	ウ メ	1	1
第 2 回 調 査 (8 月)	ウ メ	0	0

ウ 防除マニュアル作成

今後の防除対策を確立することを目的とした、地域に適したPPVの防除マニュアルを作成した。

6 農林業近代化資金融資関係経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農協名	期首融資残額	期中融資額	期中償還額	期末融資残高	利子補給額
西東京農業協同組合	(5) 880	(2) 500	(7) 862	(3) 518	6

※ () 内は件数

7 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合の代表者		中村芳男	農業振興地域の代表者	
奥富修			増田孝夫		
○ 小峰敏明	農業委員		榎戸宏		
川口勲			島田秀雄		
久保田聡	知識経験者		市川久		

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日 ◎は会長、○は副会長

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合の代表者	6.26退任	町田富市	農業振興地域の代表者	
◎ 松永重徳		6.27就任	福岡広幸		
奥富修			池田房生		
○ 小峰敏明	農業委員	7.19退任	島田秀雄		
○ 石川雅章		7.20就任	加藤秀夫		
川口勲		7.19退任			
町田五郎		7.20就任			
久保田聡	知識経験者				

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
8.10	市役所	9人	(1) 青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について (2) 農業経営改善計画等実施事業補助金について
3.11	市役所	9人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）の認定について (2) 青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について (3) 広域認定農業者の意見聴取について (4) 農業経営改善計画等実施事業補助金について

(3) 認定農業者等制度

ア 認定農業者数 56人

イ 認定新規就農者数 12人

ウ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件数	事業費	補助金額
12件	6,653千円	2,370千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交付目的
3人	4,314千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

(5) 青梅市新規就農者育成総合対策資金交付金

交付対象者数	交付金額	交付目的
3人	3,000千円	経営開始直後の新規就農者に対して新規就農者育成総合対策資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

8 市民農園経費

(1) 市開設農園

農園数	面積	区画数	利用者数
16か所	18,045.75m ²	760区画	個人 675人 団体 1団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、m²、区画、人)

種類	農園数	面積	区画数	利用者数
農業体験農園	1	1,342	11	7
農家開設型市民農園	8	10,921	110	71

9 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合の代表者		中村 芳男	農業振興地域の代表者	
奥 富 修			増田 孝夫		
○ 小峰 敏明	農業委員		榎戸 宏		
川口 勲			島田 秀雄		
久保田 聡	知識経験者		市川 久		

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日 ◎は会長、○は副会長

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合の代表者	6.26退任	町田 富市	農業振興地域の代表者	
◎ 松永 重徳		6.27就任	福岡 広幸		
奥 富 修			池田 房生		
○ 小峰 敏明	農業委員	7.19退任	島田 秀雄		
○ 石川 雅章		7.20就任	加藤 秀夫		
川口 勲		7.19退任			
町田 五郎		7.20就任			
久保田 聡	知識経験者				

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
6.7	市役所	9人	青梅市農業振興地域整備計画の変更について
3.11	市役所	9人	農業振興地域内農用地について

(3) 農業振興地域および農用地区域の面積

(単位：ha)

地域区分	農業振興地域面積	農用地区域面積				
		5年度末	内訳			
			農地	採草放牧地	混牧林地	農業用施設用地
霞台地畑地区	104.8	43.8	43.8	0	0	0
霞水田地区	26.5	24.5	24.5	0	0	0
小曾木・成木丘陵地区	426.1	46.2	45.1	0	0	1.1
三田山麓地区	198.6	7.9	7.9	0	0	0
合計	756.0	122.4	121.3	0	0	1.1

10 環境保全型農業推進経費

減農薬等栽培推進事業

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交付団体	農家件数	購入金額	補助金額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	10件	1,074千円	430千円

11 小規模土地改良事業経費

(1) 調査調整委託

近年は、主要な水源である大門川（一級河川）の流量が激減していることから、農業用水の確保に苦慮しており、営農形態の検討・改善が急務となっている。限られた水源で営農を継続していくために、地域の土地利用や農業の現況並びに現地の地質を調査し、地域の実態を反映させたデータを取りまとめ、今後実施する事業等に活用できる基礎資料を作成した。

委託名称	契約金額	補助金額	受注者	契約期間
今寺藤橋地区小規模土地改良事業調査調整業務委託	6,182千円	3,091千円	東京都土地改良事業 団体連合会	12.22～ 3.29

(2) 水土里保全活動支援事業費補助金

(単位：千円)

活動組織	活動内容	負担区分	
		都補助金	市補助金
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	355	118
	施設の長寿命化のための活動	458	152
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	239	179
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	50	16
	施設の長寿命化のための活動	102	34
木野下田んぼを愛する会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	154	94
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	51	17
	施設の長寿命化のための活動	115	39
乙黒水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	66	22
	施設の長寿命化のための活動	51	17

12 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金

(単位：千円)

事業主体	対象家畜	伝染病名	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛(22頭)	牛炭疽	100	30	7
	鶏(17,500羽)	ニューカッスル病			

13 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業内容	事業費	市補助金
青梅市畜産振興会	畜舎巡回指導調査の実施 消毒用の消石灰の配布	68	68

14 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業種目	事業内容	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛導入事業 (1頭)	500	100	400

15 都市農業経営力強化事業経費

新規就農者定着支援事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
認定新規就農者1名	パイプハウス 2棟 トラクター 1台 マルチャー 1台 ハンマーナイフモア 1台 スチーム発芽機 1台 業務用冷蔵庫 1台	11,265	7,680	1,280	2,305

16 物価高騰対策農業支援事業経費

原油価格・物価高騰対応農家支援補助金

原油価格・物価高騰による肥料費等の高騰で影響を受けた農家に対し、高騰分の一部を支援し農業経営の安定と継続を図ることを目的として事業を開始した。

申請者数	補助金額	事業内容
78人	9,561千円	補助上限を30万円とし、令和4年分の確定申告時に申告した肥料費、飼料費、動力光熱水費にそれぞれの補助率を乗じた金額の合計を給付した。

○ 農業施設費 (12,635,694円)

[公園緑地課]

花木園管理経費

1 花木園駐車場の有料駐車状況

期 間	有 料 駐 車 台 数	
	普 通 車	大 型 車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	4,491台	0台

(歳出 6 農林水産業費)

2 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

委託名称	契約金額	受注者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	9,116	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
花壇等管理業務委託	382	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
遊具施設等点検業務委託	40	(株)シンテン	4.1～3.31
スズメバチの巣駆除業務委託	77	池尻造園(有)	9.11～9.15
雪害折枝緊急切除処理業務委託	129	池尻造園(有)	2.9～2.29
合計	9,744		

林業費

119,249,070円

○ 林務費 (119,249,070円)

[農林水産課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小澤 順一郎	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		中島 大輔	林業従事者の代表者	
○ 青木 初雄			山崎 靖代		
野村 貞良			須崎 昭		
木崎 誠道			齋藤 孝	知識経験者	
水村 初男	林業従事者の代表者		佐藤 晶春		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	内容
7.24	教育委員会 会議室	森林環境譲与税について 森林経営管理制度について
2.29	教育委員会 会議室	森林環境譲与税について 森林経営管理制度について

2 林業振興経費

(1) 青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、NPO法人青梅林業研究グループに業務委託を行った。

第13期講座受講者 26人

回数	開催日	実施場所	開催内容
第1回	5.20	文化交流センター、青梅の森	開講式、座学、青梅の森散策
第2回	6.10	多摩木材センター協同組合、(有)浜中材木店、東京都森林組合等	市場などの見学
第3回	7.8	永山公園第一休憩所付近	下草刈り、道具の手入れ
第4回	10.14	青梅の森	山割り、除伐
第5回	11.11	青梅の森	除伐、間伐
第6回	11.25	青梅の森	間伐、道の補修
第7回	12.9	桑久保山林	除草、枝打ち
第8回	1.13	青梅の森	間伐
第9回	2.10	青梅の森	地拵え、倒木処理、間伐、ベンチ作成
第10回	3.9	青梅の森	植林、閉講式

(2) 森林経営管理制度

森林の経営や管理を図ることを目的として森林経営管理制度が創設された。これを受けて、東京都および関係市町村において東京都森林経営管理制度協議会を設置し、森林経営管理法に基づく意向調査業務を実施した。

事業実施状況 (単位：千円)

名称	金額
東京都森林経営管理制度協議会負担金	1,097

3 松くい虫防除実施経費

事業実施状況 (単位：千円)

委託名称	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間	
松くい虫防除業務委託	薬剤樹幹注入	615.75m ³	厚沢山林他	7,447	(株)三商	11.13~3.15
	伐倒駆除	27.50m ³	厚沢山林他	605	(株)三商	11.13~3.15
合計			8,052			

4 治山林道振興経費

(1) 施設管理委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	87	二本竹会 共済会	4.1~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	130	柚木生産 森林組合	
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,962	東京都 森林組合	
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐 採等森林の施業状況把握のための巡視			
合 計		3,179		

(2) 調査委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道橋 定期点検委託	林道橋21橋の定期点検	5,060	(株)中央技術 コンサルタンツ	9.12~2.29

(3) 設計委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
高土戸入林道 測量設計委託	高土戸入林道舗装化に伴う設計	9,042	(株)大輝	6.30~3.15

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、森林が本来持っている公益的機能の維持・回復のため、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12～13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間	
間伐業務	二回目	梅郷	0.17	1,200	ユニバーサル林業(株)	8.31 ～3.10
		黒沢	1.10			
		小 計	1.27			
	新規	成木	0.27	1,125	林究	8.31 ～3.10
		小 計	0.27			
	二回目	裏宿町	0.33			
		小 計	0.33			
	新規	沢井、御岳本町	0.87	3,087	(有)福田製作所	9.1 ～3.10
		小 計	0.87			
	二回目	沢井、御岳	0.73			
		小 計	0.73			
	二回目	和田町、梅郷	9.33	6,012	(株)山恵	9.1 ～3.10
		小 計	9.33			
	新規	野上町	0.09	9,585	東京都森林組合	9.4 ～3.10
		富岡、黒沢	0.90			
		御岳	0.47			
		小 計	1.46			
	二回目	畑中、和田町、梅郷	4.59	9,585	東京都森林組合	9.4 ～3.10
		二俣尾	1.49			
		富岡、黒沢、小曾木	2.51			
	成木	0.75				
	小 計	9.34				
新規	成木	8.47	5,916	(株)東京チェーンソーズ	9.6 ～3.10	
	小 計	8.47				
新規	二俣尾	0.36	859	八木造林	9.6 ～3.10	
	小 計	0.36				
二回目	二俣尾	0.09				
	小 計	0.09				
新規	長淵	0.70	1,196	柚守	9.7 ～3.10	
	小 計	0.70				
	合 計	33.22	28,980			

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間
枝打ち業務	二俣尾、沢井、御岳本町	4.77	9,654	(有)福田製作所	9.1 ～3.10
	小 計	4.77			
	日向和田	1.56	9,727	東京都森林組合	9.4 ～3.10
	梅郷	0.07			
	御岳	4.62			
	小 計	6.25			
	合 計	11.02	19,381		

6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

(1) 有害鳥獣捕獲

(単位：頭)

種 別	時 期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	65
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	89
合 計		154

(2) シカ防護柵巡視点検

(単位：千円)

委託業務名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視点検業務委託	成 木 7 丁目	4件	1,380m	1,111	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

水産業費

651,352円

○ 水産業費 (651,352円)

[農林水産課]

内水面漁業振興対策事業経費

1 内水面漁業振興対策事業費補助金

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、ルアーフィッシングスクールに対し経費の一部補助を行った。

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥多摩漁業協同組合	ルアーフィッシングスクール (3回実施)	735	551	91	93

2 江戸前アユ増殖事業補助金

江戸前アユ増殖事業補助金は、東京湾から遡上する天然アユ（江戸前アユ）の増殖を図るため、東京都内水面漁業組合連合会が実施する遡上アユ稚魚の汲み上げ放流の費用を補助することで、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

令和5年度は、遡上量少なく捕獲出来ず未実施となった。